

# 株式会社ノダ

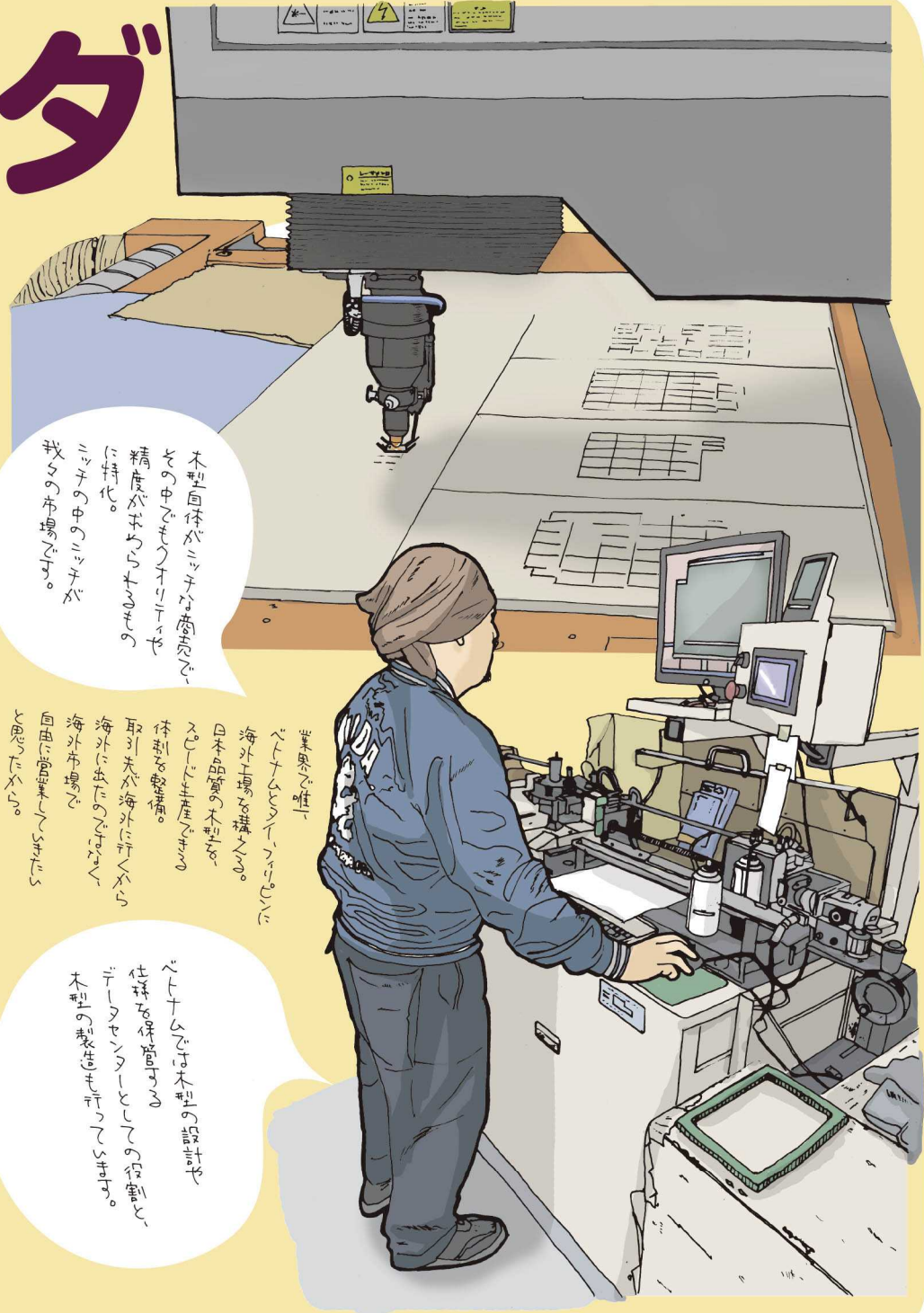
当社は、僕の父が一人で木型製造を始めたのがスタート。ガレージのような場所でコツコツやっていたのですが、大病を患い思うように仕事ができなくなってしまったんです。父の跡を継ぐなんて思っていなかったのですが、同業他社に仕事をもっていかれるのを目の当たりにし、「親父のためにも負けれへん」と思い、弟や妹にも手伝ってもらい15年前に会社を継ぎました。

木型業界は、なくなることはないけれど成長が見込めない。そんな業界で独立や創業はないし、僕が一番若い社長です。だから新しいことにも自由な発想でチャレンジできるのです。木型業界は現在、約550社ありますが、海外に進出しているのは当社だけ。職人仕事を海外にもっていくのはタブー扱いされていましたが、国内市場は縮小傾向にあり、しかも当社は後発。それなら成長を見込める海外を視野に入れるべきだと判断したのです。業界では営業はありえないという考え方でしたが、木型は紙業界しか使わないという考え方を捨て、もっともっと幅広い業界で活用できると確信。優秀な人材が集まってくれたおかげで、顧客件数は国内ナンバー1にまで成長しました。

やるからにはニッチな業界でも世界一になりたい。その思いをスタッフも持ってくれていると思います。既成概念にとらわれず、チャレンジ精神で世界一をめざします。

可能性を切り開きチャレンジ  
木型というニッチな業界で世界一をめざします。

代表取締役社長 野田 隆昌さん

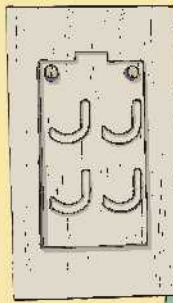


木型自体がミシンの発明によって  
大きく伸びたという歴史を  
精度が求められるという  
に特徴。

業界界隈では  
「ノダ」のブランドを  
海外に広げることに  
注力している。  
日本国内の木型業  
体は、海外に  
取引先が海外に行く  
海外に出たという  
海外市場へ  
自由な営業スタイル  
を伸ばす。

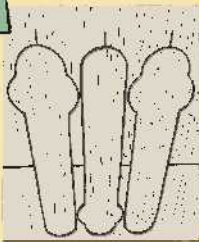
木型の製造は、紙業界の  
印刷業界と似ている。  
仕様の複雑さや  
大量生産という  
木型の製造は、紙業界の  
印刷業界と似ている。





自動車業界や電子部品の内装部材、保護フィルムなどの製造に木型が使用される。電子部品関連の抜き型は非常に高い精度が求められる。

プラスチック・紙などに印刷された商品の抜き型は、UV硬化や紙粉を叩くのが勝負。



「お客様へのご挨拶、ご来店ありがとうございます。ご来店ありがとうございます。ご来店ありがとうございます。」

「木型製造の一番難しいのは、手作業で曲げる作業です。」



「木型製造の一番難しいのは、手作業で曲げる作業です。」



「社長の一言で、現場のみんなが動くんです。」

「採用の時は、社長の一言で、現場のみんなが動くんです。」



## 人財こそ財産！ 結束力を高める食事会などを開催。

我が社の自慢

人の結束力が同社のパワー。そのために支店ごとの食事会や映画鑑賞などコミュニケーションの機会を意図的につづけている。社長いわく、スタッフは“大切な仲間”だそう。



## 木型の取引社数は国内ナンバー1 売上も成長を続け、未来を描ける会社

ノダは木型製造におけるリーディングカンパニー。木型とは四角い木板に刃物を合わせたもので、打ちぬいてものの形をつくる型。ゴムやスポンジ、フィルム、樹脂、真空トレー、紙器といった製品の製造時に使用される。ものをつくる上で型は必要で、金属で作る「金型」が有名だが製作期間もコストもかかってしまう。それに比べ木型は短納期、低コストなうえに設計変更にも対応可能で使い勝手が良い。

木型は試作品の製作や多品種小ロットに向くとされるが、量産でも使用される。たとえば、エアバック製造で同社の木型が使用されているが、エアバックの生地は特殊な素材なので刃の摩耗が早く、交換頻度も多い。それでも木型を使うのは、金型では切断面に目に見えない程度のひび割れが入ることがあるが、木型の刃物は目が細かく切断面が美しい。さらに、加工時にできる「バリ」と呼ばれる出っ張りが残らない、正しい寸法で加工

ができるといった利点も、同社の木型への需要が高い理由だ。

木型は主に、タバコやティッシュケースなどの紙を打ちぬく場合に使用されるのが一般的だったが、同社の取引先は電子部品、自動車、印刷関連など多岐。現在、取引先は2000社を超え、国内ナンバー1を誇る。そこには、1社あたりの売上構成比率を5%以下におさえることで依存することなく、対等に商売ができるという考え方があったから。

さらに業界では唯一、海外拠点を構えている。現在、タイ、ベトナム、フィリピンの3カ国。さらにアメリカ、メキシコなど拠点拡大も具体的視野に入っている。多様な業界からの様々な要望に応え続けたことによる技術革新、顧客視点にたった短納期の実現。その着実な成果をベースに、新しい可能性に挑戦する。それゆえ、縮小が叫ばれる木型業界にあって、未来を感じられる会社だと言える。

### 株式会社ノダ

http://www.kigataya.com/  
〒544-0006 大阪市生野区中川東2-2-15  
TEL 06-6756-0800 FAX 06-6756-0805

事業内容 / 各種木型の製造 (ゴム・スポンジ・樹脂フィルム・ジョイントシート・両面テープ・その他工業用製品製造用)